



福祉だより

社会福祉法人 高松市社会福祉協議会

2022
第40号

24時間テレビから福祉車両をいただきました。

24時間テレビチャリティー委員会での決定を受け、令和4年3月24日に福祉車両(訪問入浴車)をいただきました。

今年度から本会の訪問入浴介護事業で活用しています。

募金して下さった皆様のご厚意に感謝しながら大切に使用させていただき、一人でも多くの方が安心してご自宅に入浴できるよう、訪問入浴サービスを提供していきたいと思っております。

福祉コミュニティセンター・高松



訪問入浴とは?

自力や家族のサポートだけでは自宅での入浴が困難な方に対して、看護師を含む3名のスタッフが入浴車で訪問し、専用の浴槽を持ち込んで入浴介助を行います。

横になったままでお風呂に入れます。身体への負担が少なく、入浴前後には看護師が健康状態をチェックしますので、安心してお風呂に入っていただけます。

介護保険を利用されている方や、寝たきりの身体障がいのある方(高松市からの委託事業。高松市障がい福祉課担当)がご利用いただけます。

訪問入浴車とは?

組立式の浴槽とボイラーを車に積んでいます。利用者様のベッド横等、お部屋の中に浴槽を設置し、ご自宅の水道にホースを繋ぎ、入浴車のボイラーでお湯を沸かして浴槽やシャワーに使っています。



お気軽にご相談ください。

訪問入浴介護事業

☎087-811-5555

高松市に市民後見人が誕生しました

成年後見人を親族や専門職（弁護士・司法書士・社会福祉など）ではなく研修を受けた市民が受任し、必要な支援を行います。

認知症高齢者や障がいのある方が住み慣れた地域で暮らし続けるためには、社会全体による支えが必要です。同じ地域で暮らす住民同士としての強みを発揮し、認知症高齢者や障がいのある方の意思や生きかたを尊重する社会を創っていく主体となる市民後見人の活躍が期待されています。



大丈夫、不安にならないでください。市民後見人があなたの権利と財産を守ります。

上田 克己



私でもどなたかのお役に立つことができるのならと市民後見人をお引き受けしました。被後見人さんを支えている皆さんと共に協力して支援して参ります。

大山 健児



被後見人等の権利や利益を守り、安心して暮らし続けられるように、寄り添っていきたくと考えています。

坂本 昭雄



責任の重さを感じますが、ご本人の意思を尊重しながら、安心して暮らせるよう支援していきたく思います。

岡本 英彦



市民後見人の第1期生ではあるが、関わる方々が笑顔で自分らしく生きる喜びを共働したいとの一念である。

立岩 幸則

市民後見人養成講座はいつあるの？

次回の市民後見人養成講座は令和5年10月ごろに開催予定です。

詳細については本会ホームページなどへ掲載します。

ご相談や詳しい内容を知りたい方は、お気軽にご相談ください。

権利擁護センター ☎087-811-5250

ホームページ、Facebookを見れば高松市社協の温かさがわかります！

QRコードを読み取ってご覧ください



ホームページ



facebook

地域の支え合い活動を推進するため、「担い手交流会」を開催しました!



住民主体による地域の助け合いの 仕組みづくりが進んでいます!!

6月22日、ゴミ出し・草抜きなどの訪問サービスや、体操・レクレーションなどを行う通所サービス、また、災害対策や認知症模擬訓練の実施等の活動を行っている地域の方々を対象に、「担い手交流会」を開催しました。

新型コロナウイルス感染症対策のため、2会場に分けて、オンラインで繋ぎ、『担い手になってよかったこと、やりがいを感じたこと』をテーマにグループワークを行いました。

参加者からは、「誰かの役に立っていることが生きがいになっている」、「他の地区の状況が聞けて、今後の活動の参考になった」等の感想があり、有意義な意見交換が行われました。

これからも住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるように、「おたがいさんでありがとう」の気持ちで、皆さまと共に助け合いのまちづくりに取り組んでまいります。

薬剤師会館



サンメッセ香川



SDGsにもつながる! ものバンク活動に協力を ~ものバンクって?~

ものバンクとは、生活に必要な物資を本会がお預かりし、困窮世帯や福祉団体等、支援を必要とする方にお渡りする取り組みのこと。SDGsにもつながる、人と環境に優しい活動です。

「まだ使えるけれど、我が家ではもう使わない」品々を有効利用します。買い替えや引っ越しなどにより不要になった品物があれば、ぜひご協力をお願いいたします。

ニーズが高いもの

- 冷蔵庫 ●洗濯機 ●掃除機 ●電子レンジ
- 炊飯器 ●ストーブ ●扇風機 ●卓上コンロ
- ホットプレート ●ポット など

お預かりできる物品や寄付の仕方については市社協のホームページをご覧ください。地域福祉企画・連携室 ☎087-811-5777) までお問い合わせください。

モットイナイでつながる支援

ご協力ください

ものバンク 2022

高松市社会福祉協議会

ものバンクとは

生活に必要な物資を高松市社会福祉協議会がお預かりし、支援を必要とする方にお渡りする取り組みです。特に家電製品や自転車などのニーズが高いです。そのほか、暖房機器や卓上コンロなども季節によってはニーズがあります。買い替えや引っ越しなどにより、不要になった品物があればご協力をお願いいたします。

寄付のしかた

1. ご提供いただく前に、故障していないか、いま一度ご確認ください。あまりにも汚れたものや壊れているもの、使用年数が長いものは、対象外とさせていただきます。
2. 品物の搬入は、原則として高松市社会福祉協議会本所への持込となりますが、大型家電の場合はご相談ください。
3. 不明な点があればまずご連絡ください。

高松市社協では

ものバンクに集められた品物は、必要に応じて、福祉団体や困窮世帯等に提供しています。最近では、コロナ禍によって経済的苦境に陥っているひとり親世帯やDV被害者にも、支援を拡大しています。

物品の寄付に関する
お問い合わせはお気軽に

☎ 087(811)5777
高松市社会福祉協議会 地域福祉企画・連携室



訪問看護ステーション の紹介

本事業所は、平成 29 年に開設、今年で 6 年目の新しい事業所です。

底抜けに明るい主任のもと、現在看護師 5 名体制で、利用者様の健康状態の維持向上や病状管理のため日々走り回っています。今後も、利用者様やご家族が、安心して在宅生活を送れるよう、スタッフ一同笑顔でみなさんを支えていきたいと思っています。

現在、新規利用者様募集中です。介護保険・医療保険どちらにも対応しています。

お問い合わせは、訪問看護ステーションまで!

連絡先:訪問看護ステーション
☎(087)806-0502



デイサービス



高松市社協デイサービスでは、利用者様が住み慣れた地域で長く健康に暮らせるようサポートしています。

利用者様同士やスタッフとコミュニケーションをとっていたきながら食事・入浴・運動などを行うことで、気持ちが前向きになり、笑顔が増えたり、食事がしっかり摂れるようになることで、以前より身体が動くようになったりする方も多くいらっしゃいます。

市内4カ所で皆様の在宅生活を応援しています。ぜひお近くの事業所にお問い合わせください。

所在地	連絡先
○福岡町	087-806-0505
○香川町	087-840-5322
○香南町	087-879-2700
○国分寺町	087-806-0020



なごみちゃんまつりを開催します!

「なごみちゃんまつり」を3年ぶりに開催します!

社協として、こんな時代だからこそできることを目指し現在計画! 乞うご期待ください!!

11月13日(日)



パート職員募集中!

下記の職種について、
随時募集しています。

- 転職でスキルアップしたい方
- 資格を活かして働きたい方
- 子育てや介護で離職していた方

私たちと一緒に
働きませんか!?



職種	募集人員	必要資格
介護支援専門員 (ケアマネジャー)	若干名	○介護支援専門員 ○自動車免許 (AT 限定可)
訪問介護員 (ホームヘルパー)	本所 5 名、香川支所 3 名	○介護職員初任者研修以上の有資格者 ○自動車免許 (AT 限定可)
訪問入浴介護員	若干名	

※給与・勤務形態、応募方法等は、右記の本会ホームページ内の「採用情報」をご確認ください。



賛助会員募集!

社会福祉法人高松市社会福祉協議会の掲げる理念や地域福祉活動に賛同いただける賛助会員 (企業・法人・団体) を募集しています。

本会では、地区社会福祉協議会や地区民生委員児童委員協議会をはじめとする福祉関係者と協働しながら、年齢や障がいの有無に関係なく、住み慣れた地域でその人らしく安心して生活を営むことができる地域共生社会の実現に向けて地域福祉事業に取り組んでおり、会費は貴重な財源として活用しております。

地域福祉活動の推進のため、多くの皆様に賛助会員としてご支援を賜りますようお願い申し上げます。

- 年会費 10,000円から
- バナー広告を掲載することができます!

20以上の賛助会員を対象に、本会ホームページにバナー広告を掲載できます。

掲載期間は令和4年10月から令和5年9月末まで (予定)

※上記期間の途中でお申込みをいただいた場合でも令和5年9月末までとなります。

【お問合せ先】 高松市社会福祉協議会 経営クリエイティブ課 ☎087-811-5666

令和3年度及び令和2年度決算報告

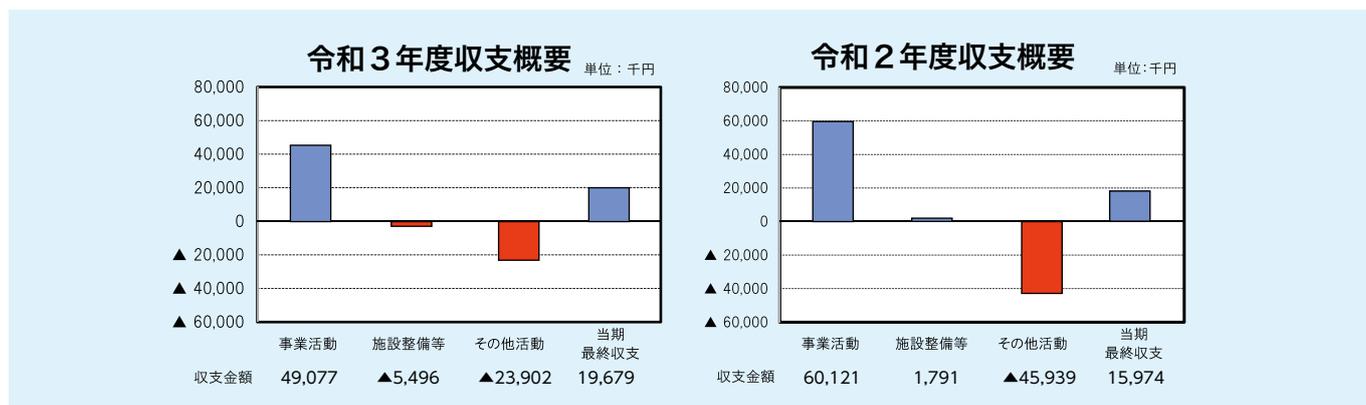
高松市社会福祉協議会は令和3年11月7日に創立70周年を迎えました。これまで支えてくださった地域の皆様に厚く御礼申し上げます。

令和3年度におきましては、重点項目の一つとしてコロナ禍等の影響により深刻化した生活課題を抱える困窮世帯の家計改善支援や、地域共生社会の実現に向けた相談支援体制の拡充等に取り組み、目まぐるしく変化する地域の様々な課題に向き合ってきました。

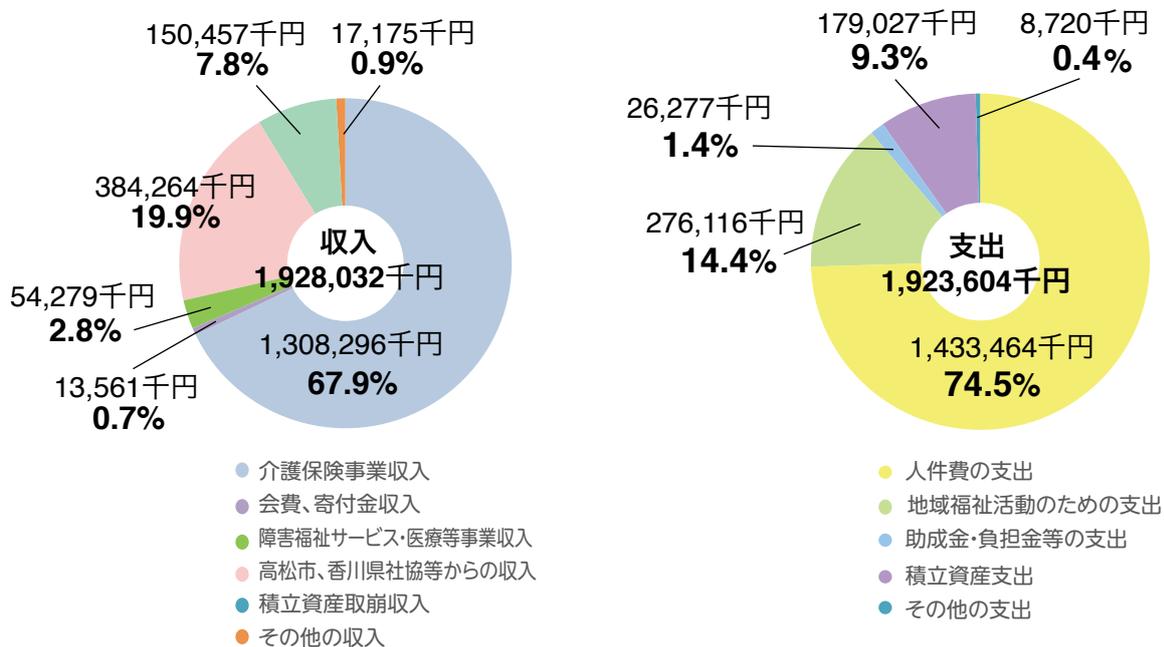
これからも「みんなが助けあい 明るく安心して暮らしていける『やさしい心でつながる高松』」を目指して事業活動を推進してまいりますので変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

	R3実績	R2実績	前年度比
①事業活動資金収支差額	49,077	60,121	(11,044)
②施設整備等資金収支差額	(5,496)	1,791	(7,287)
③その他の活動資金収支差額	(23,902)	(45,938)	22,036
④当期資金収支差額合計	19,679	15,974	3,705

(単位:千円)



令和4年度 収支予算





赤い羽根共同募金に ご協力をお願いします



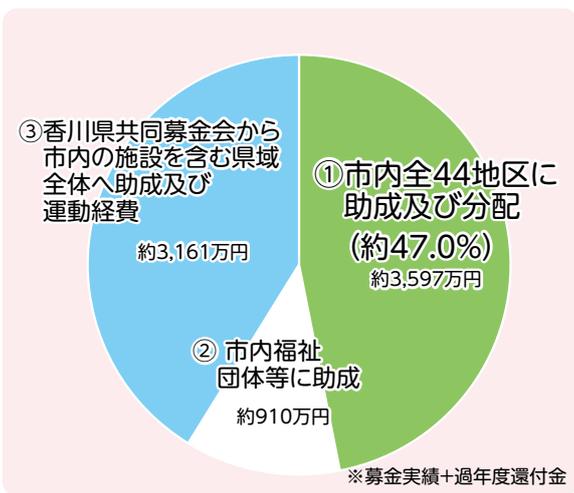
令和3年度も、心温まるご支援、誠にありがとうございました。募金は地域の福祉活動や福祉施設の充実に役立てられています。

今年も、皆様のご協力を心からお願い申し上げます。

【一般募金】
実績 66,570,734円
【地域歳末たすけあい募金】
実績 12,117,529円

**共同募金は「じぶんの町を良くするしくみ。」です。
皆様の募金は、自分の町を良くするために使われます。**

一般募金の使い道



グラフ中の緑色『①約47%』の部分は、市内44地区(地区共同募金委員会や地区社会福祉協議会等)に助成及び分配され、「ふれあいサロン」など、地域の活動に使われています。

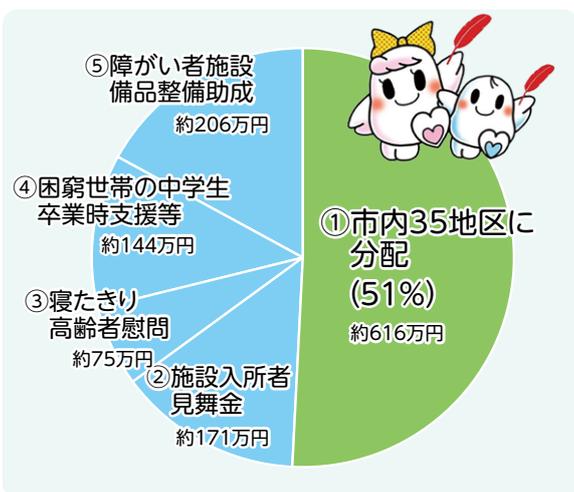


ふれあいサロン事業助成



離島・山間部支援事業助成

地域歳末たすけあい募金の使い道



グラフ中の緑色『①約51%』の部分は、募金運動を実施している35地区に分配され、各地域の福祉活動のために使われています。

また②③④は、施設入所者、寝たきり高齢者及び困窮世帯の子どもたち等のために活用されており、⑤は、下の写真のとおり市内の障害者施設の備品購入の助成に使われています。



乳幼児用ボールプール



移乗用品購入助成

高松市共同募金委員会(☎087-811-5251)

新人職員紹介



本所 経営クリエイティブ課

持ち前の明るさで地域を照らし、どこまでも行き届く光になります。
相原 斉甫



本所 介護サービス課



利用者様に寄り添った支援ができるように、がんばっていききたいと思います。
多田 和代



明るく前向きに何事も頑張っていきたいと思えます。常に笑顔で利用者様と関わっていききたいと思います。
丹羽 やよい



高松市社会福祉協議会にお願いして良かったと思って頂けるようサポートしたいです。
宇田 直也



まだ慣れないことばかりですが、日々精進し仕事に邁進していきたいと思えます。常に笑顔で利用者様やご家族様との関係を築き上げたいと思えます。
齊藤 瑞穂



昨年1年間パートとして勤務し、この4月から常勤職員となりました。訪問しながら利用者様に安心して在宅での生活を続けられるお手伝いのできたらと思っています。よろしくお願ひします。
古市 美保子

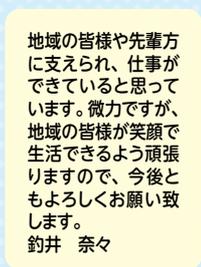


利用者様が住み慣れた街で楽しく、安心して生活が続けられるように支援していきたいと思えます。
吉田 安孝

権利擁護センター



皆様のほっと落ち着ける環境づくりをサポートしていけるよう頑張ります。
城 真季



地域の皆様や先輩方に支えられ、仕事ができていると思っています。微力ですが、地域の皆様が笑顔で生活できるよう頑張りますので、今後ともよろしくお願ひ致します。
釣井 奈々



皆様が健康で過ごせるように笑顔と元気をお裾分けします。体調管理はお任せください！
山崎 晶子

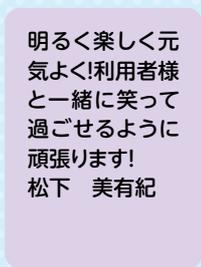
国分寺支所 介護サービス課

地域福祉企画・連携室



地域福祉の向上のため、精一杯がんばります。よろしくお願ひします。
平井 省三

香川支所 介護サービス課



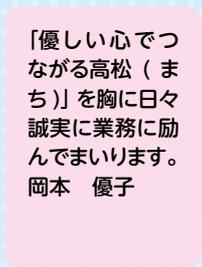
明るく楽しく元気よく！利用者様と一緒に笑って過ごせるように頑張ります！
松下 美有紀



人も地域もつながるまちを目指して、お悩み事まるごと受けとめます。いつでもご相談ください。
大原 正巳

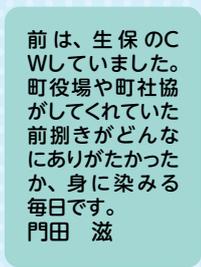
地域共生社会推進室

香川支所 経営クリエイティブ課



「優しい心でつながる高松（まち）」を胸に日々誠実に業務に励んでまいります。
岡本 優子

自立相談支援センターたかまつ



前は、生保のCWしていました。町役場や町社協がしてくれていた前向きがどんなにありがたかったか、身に染みる毎日です。
門田 滋



相談者のニーズを汲み取り、寄り添った支援を行えるように頑張ります。
高橋 涼太

